



## ケアプランデータ連携システムについて

### 概要

介護事業所のPCにインストールする「連携クライアントアプリ」から、インターネット回線を経由し、「ケアプランデータ連携基盤」を介して、事業所間のケアプランデータのやり取りを行うシステム。

### メリットは？

- ① 紙から介護ソフトへの転記や郵送の**業務負担、経費負担が軽減**されます！
- ② 転記ミス等のリスク解消により、**介護報酬の請求返戻を防止**できます！
- ③ 居宅介護支援事業所においては、居宅介護支援費(Ⅱ)の要件を満たすことで、**報酬算定の増額が期待**できます。
- ④ R7年度の居宅系サービスのICT導入補助では、ケアプランデータ連携システムの活用が要件となっています。



### 費用

1事業所番号ごとに、年間ライセンス料21,000円(税込)を、介護給付費からの差し引きにより支払います。

### 利用申請

製品（無料）をダウンロードします。  
⇒ KJで始まる14桁のIDと有効なパスワードで利用申請します。

このライセンス料を補助します！

【ケアプランデータ連携システムヘルプデスク】で検索してください

ケアプランデータ連携システムヘルプデスクサポートサイト

お知らせ一覧 各種資料 よくあるご質問 インタビュー 製品ダウンロード お問い合わせ

ケアプランのやり取りを、紙からデジタルへ。

導入・アップデートの手続きをしたい方

製品ダウンロードはこちら

サポートをご希望の方

お問い合わせはこちら

よく分からない…何だか面倒そう…という方、もちろんそれ以外の方も、**福島県国民健康保険団体連合会のオンライン説明会**をご視聴ください。

手続きを確認いただき、**新たに介護ソフト等を導入する場合、経費を補助します！**